

「固定電話」の今後について

概要

- 固定電話のコアネットワークをPSTN*からIP網へ移行するにあたって、現行のIP網では提供していない機能・サービスの扱い等について、2010年11月に『PSTNのマイグレーションについて～概括的展望』を公表しました。

<公表要旨>

- IP系サービスへの需要のシフト及びPSTN交換機の寿命等を勘案し、2020年頃から、PSTNからIP網への移行を開始し、2025年頃に完了を想定
- 一部提供を終了するサービスが存在。2010年11月においてその内容を公表し、お客様への十分な周知期間を取ったうえで、お客様対応を実施
- 現在PSTN交換機を介して接続しているIP電話のIP網同士の接続の実現等に向け、多数の関係事業者間で意識合わせを行なうことを提案

- また、2015年11月に固定電話を維持するための見直しとして、『「固定電話」の今後について』を公表しました。

<公表要旨>

- 現在ご利用いただいている「固定電話」を逐次IP網へ移行することにより維持
 - ・基本的な音声サービスはご利用可能
(基本的な通話に加え、ISDNの通話モード、キャッチホン、ナンバーディスプレイ、公衆電話等)
 - ・お客様宅での工事は不要で電話機等はそのままご利用可能
 - ・基本料は可能な限り現状と同等の水準を維持(既存のメタルケーブルを継続利用)
 - ・通話料は距離に依存しないIP網の特性を活かし、よりお使いやすい料金へ
(ひかり電話と同様に全国一律のフラットな料金へ)
 - ・2025年頃に中継/信号交換機が維持限界を迎える中、IP網への移行時期については、関係事業者との対応を踏まえて別途公表

- 2017年10月に「固定電話のIP網への移行後のサービス及び移行スケジュールについて」を公表しました。

<公表要旨> ※新たに公表したもの

- 「固定電話」発信の通話のIP網経由への切替は、2024年1月より開始
- 加入電話・INSネットのお客様に対して、切替後の固定電話への契約引継ぎの2年前(2022年1月頃)から提供条件・手続等についてお知らせを複数回実施し、2024年1月に一斉に契約を引継ぎ、新たな料金を適用
- お客様のご利用の減少が今後見込まれるサービスやIP網において提供が困難であるサービスについては、お客様が時間的余裕を持って対応できるよう十分な期間を確保しつつお知らせを行った上で、IP網への切替開始に合わせて2024年1月に提供を終了
- 「INSネット デジタル通信モード」については、2024年1月までにISDN対応端末の更改が間に合わないお客様への当面の対応策として、切替後のINSネット上のデータ通信(「補完策」)を提供

- 2022年1月に「固定電話のIP網への移行後のサービスについて」を公表しました。

<公表要旨> ※新たに公表したもの

- IP網への移行に伴い、2024年1月にマイライン/マイラインプラスの提供を終了。マイライン/マイラインプラス登録状況及び移行先事業者の通話サービスについて、2022年2月から順次、お客様に周知を実施
- IP網移行後も提供を継続するサービスのうち、一部サービスについて仕様を変更して提供
- 通話料をシンプルでフラットな料金体系とすることに伴い、通話料割引サービスは全て提供を終了

- 2022年12月に「固定電話のIP網への移行後のサービスについて」を公表しました。

<公表要旨> ※新たに公表したもの

- 「固定電話」「公衆電話」発信および「フリーアクセス」着の通話料は、2024年1月1日から新しい料金体系へ変更
- お客さまのご利用の減少が今後見込まれるサービスやIP網において提供が困難であるサービス、現状の通話料割引サービスについては2024年1月1日より提供終了
- 「固定電話」発信のIP網への移行は、2024年1月1日以降、地域ごとに段階的に実施。
(「マイライン/マイラインプラス」「INSネット(デジタル通信モード)」については、2024年1月1日以降、IP網への移行に合わせて終了した後、それぞれ「新しい通話サービス」「切替後のINSネット上のデータ通信サービス(補完策)」へ移行)

2024年以降の固定電話の料金・提供条件(基本料)

- IP網への移行後も、既存のメタルケーブルを継続利用する考えであり、市場環境が著しく変化しない限り、2024年以降の固定電話の基本料は、現在の加入電話・INSネットの基本料と同額とする考え。(級局別/事住別の料金体系は維持)

現状				IP網への移行後			
		(月額)(単位:円)				(月額)	
		事務用	住宅用			事務用	住宅用
加入電話*	3級局	2,750	1,870	加入電話相当	3級局	現状と同額	
	2級局	2,585	1,705		2級局		
	1級局	2,530	1,595		1級局		
INSネット64		3,883	3,058	INSネット64相当			

*ダイヤル回線用の場合

2024年以降の固定電話の料金・提供条件(通話料)

- 2024年以降の固定電話の通話料は、距離に依存しないIP網の特性*を活かし、全国一律3分9.35円とする考え。
- 国際通話は、ひかり電話と同様にNTT西日本が提供(国内通話を含め、「00XY」をダイヤルする事業者選択は引き続き可能)。

*IPルーター等で構成。距離にほとんど依存しないフラットなネットワーク構成。

通話料(税込)		現状	IP網への移行後
固定電話発	固定電話着	昼間・夜間: 9.35円/3分~11円/45秒 深夜・早朝: 9.35円/4分~11円/90秒 <距離段階・時間帯別・県間通話未提供>	9.35円/3分 <全国一律・全時間帯>
	国際着	未提供	米国の場合: 9円/分*1*3
	携帯電話着	17.6円/分	現状と同額
	050IP電話着	11.55~11.88円/3分 <事業者別>	11.55円/3分*2
公衆電話発	固定電話着	昼間・夜間: 56秒/10円~8秒/10円 深夜・早朝: 76秒/10円~13.5秒/10円 <距離段階・時間帯別>	56秒/10円 <全国一律・全時間帯>
	国際着	未提供	米国の場合: 44.5秒/100円*1*4
	携帯電話着	15.5秒/10円	現状と同額
	050IP電話着	17.0~18.0秒/10円	18.0秒/10円*2
フリーアクセス着	固定電話発	県内: 昼間・夜間: 9.35円/3分~11円/45秒 深夜・早朝: 9.35円/4分~11円/90秒 <距離段階・時間帯別・県間通話未提供> 県間: 未提供	9.35円/3分 未提供
	公衆電話発	昼間・夜間: 62秒/10円~8秒/10円 深夜・早朝: 82秒/10円~13.5秒/10円 <距離段階・時間帯別>	62秒/11円 <全国一律・全時間帯>
	携帯電話発	15秒/11円~16.5秒/11円 <時間帯別>	15秒/11円 <全国一律・全時間帯>

*1 グラム・サイパン島一部地域を除く。 *2 同一の料金体系であるひかり電話発050IP電話着も同様に変更します。

*3 固定電話発国際着の国別通話料については、下記ページを参照してください。

URL: https://www.ntt-west.co.jp/denwa/2024ikou/price_kokusai.html

*4 公衆電話発国際着の国別通話料については、下記ページを参照してください。

URL: https://www.ntt-west.co.jp/denwa/2024ikou/price_kokusai_pt.html